

宇和島市電子地域ポイント事務局運営業務プロポーザル評価基準

1 評価項目及び評価内容について

下記の評価項目及び評価内容に基づき採点する。

項番	評価項目	項番		配点
1	基本事項	1-1	本業務の目的や内容などを十分理解し、地域の課題解決や活性化に寄与する提案となっているか。	20
2	実施体制・計画	2-1	実施体制全般は、本業務を実施するにあたり十分なものか。市内での加盟店に対するサポート体制は十分か。また、スケジュールが具体的に示されており、実施可能なものか。	20
3	業務実績	3-1	官公庁等で類似業務の実績を有しているか。	10
4	見積額	4-1	【参考見積書項番1（令和8年度分）】 配点×全体の最低見積額/当該見積額で評価（小数点第1位四捨五入） ※提案者が1者の場合は配点の6割	30
		4-2	【参考見積書項番2（振込手数料の年間見込額）】 配点×全体の最低見積額/当該見積額で評価（小数点第1位四捨五入） ※提案者が1者の場合は配点の6割	10
5	追加提案	5-1	紙クーポン交換所の設置や加盟店に対するサポートなど、運用を円滑に行う仕組みが提案されているか。 ※追加提案は、見積金額に含まれているのか、含まれていないのか、明記すること。	10
合計				100

2. 評価の方法

- ①各審査委員は上記の評価項目及び評価内容に基づき、提案者ごとに点数評価を行う。
- ②各審査委員の持ち点(100点)を合算した値(満点)の6割を最低基準点とし、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準点に満たない提案者は選外とする。
- ③各審査委員の評価点を合算した値が最も高い提案者を受託候補者として特定する。
ただし、評価点が同点の場合は、参考見積書項番1(令和8年度分)の金額が低い者を受託候補者とする。
- ④提案者が1者のみの場合で、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準点を満たすときは、当該提案者を受託候補者として特定する。